

花粉症軽減に有効

阪大グループ 鼻水など緩和

大阪大学の田中敏郎准 食品添加物などを扱う 間、スギ花粉が飛散する
教授らは、植物成分のフ 三栄源エフ・エフ・アイ 2〜4月に40〜60人の患
ラボノイドがスギ花粉症 (大阪市)と協力した。 者に1〜2カ月間、1日
の軽減に有効だとする研 数千種あるフラボノイド あたり100〜200ミ
究成果をまとめた。特定 のうち炎症を抑える力が 目をカプセルで投与。1
の種類のフラボノイドを 特に強くリンゴやタマネ 週間ごとに目のかゆみや
服用した人は、最大の効 ギ、お茶などに含まれる くしゃみ、鼻水などの症
果が認められたケースで 「ケルセチン」に注目。 状を比べた。
は症状の程度が通常の半 その一部を加工し吸収し 症状がひどいほど高い
分から4分の3に抑えら やすくした「酵素処理イ 数値になる点数方式を採
れたという。花粉症を和 ソケルシトリン」の効果 用。最大の効果があつた
らげる新薬開発につなげ を調べた。 週では、カプセル服用者
たい考えだ。 2007年から3年 は服用しなかった人に比

07年は数値がほぼ半分 がる食事メニューなども
に下がった。08年は約3 作成する計画だ。環境省
割低下、09年も約2割下 は今年のスギやヒノキの
がり、いずれも症状軽減 花粉の飛散量は、地域に
効果が確かめられた。 よっては昨年の10倍以
治療薬開発に役立てる 上になると予想してい
ほか、花粉症軽減につな がる。